

宝石のまち甲府を国内外にPR 山梨ジュエリーフェア2025を開催

協同組合山梨県ジュエリー協会

協同組合山梨県ジュエリー協会（柳本力理事長 組合員178社）では、甲府が誇る最大のイベント「山梨ジュエリーフェア2025」を、4月9日（水）～11日（金）の3日間に渡りアイメッセ山梨展示ホールで開催した。

このジュエリーフェアは、国内宝飾関連企業各社によるトレードショーとして宝飾関係招待者のみを対象として行われ、産地ならではの多様な商品構成と新作商品を中心に展示、国内だけでなく海外バイヤーからも注目を集めている。



山梨県は宝石の研磨・貴金属加工から製品化まで、ジュエリーに関する製造機能が集中する世界的にも有数の宝飾品・集積産

地として知られ、県内には1,000近くのジュエリー関係者が集まっている。

今回のフェアでは、広く国内外の企業に出展の呼びかけを行い、県内のジュエリー会社などこれまでにない数の128社が出展した。また、新規企画としてジュエリーと並び世界的にも有名な山梨のワインを会場で楽しめる企画「Jewelry Wine Bar」を実施し、産地・山梨の魅力を楽しめるイベントや、職人技術の加工実演を実施し、会場で直接熟練の技術を見学できるイベントを行った。さらに全国各地のバイヤーが気軽にフェアに来場できる企画として、毎年好評の無料遠距離シャトルバスも運行するなど、3日間で県内・県外から延べ5千人の来場者が訪れた。

柳本力理事長は、「現在、宝飾業界を取り巻く環境はトランプショックや原材料高で厳しい状況にあるが、このような時こそ集積産地のプライドと培ったノウハウを活かし、山梨のジュエリーの質の高さと魅力を国内外に広く発信したい」と話した。



担当：保坂